

第1533回 例会 (令和1年5月24日)

本日のプログラム 新旧青少年奉仕委員長卓話：工藤一郎／松田重雄会員
特別卓話：池田周二会員

前例会の記録 (第1532回 令和1年5月17日)

- ・会員数 37名
- ・出席者 30名 ・出席率 81・10%
- ・欠席者 7名 池田孝,奥野千秋,河田恭志,高橋剛吉,恵谷龍二,大嶋元義,荒川佳朗の諸君
- ・出席免除者 0名

4月26日メーキャップ後の出席率 81・10%→86・49%に補正

5月7日倉敷玉島 RC へ岡辺賢二君 5月4日福山 E-クラブへアクセス恵谷龍二君

- ・ゲスト なし ・ビジター なし
- ・会長報告 本日は、国際ロータリー創立114年と 82日に当たり、笠岡東ロータリークラブは創立32年と153日に当たります。

5月11日(土)、新会員の赤瀬さんをお招きしての会員増強委員会が開催されました。

5月12日(日)、次期会員増強、ロータリー財団合同セミナーが、出雲において開催され、次年度江原会長、会員増強委員長の長鋪会員、ロータリー財団委員長の原田会員と、吉岡幹事の代理で牧野現幹事をご参加されました。

5月16日、ソロプチミスト笠岡チャリティーゴルフ大会が笠岡カントリーにおいて開催されました。

・幹事報告 2019年規定審議会提出立法案について、一覧表及議事録を頂いております。

2018~19年度オリコカード月別実績表を頂いております。

財団室 NEWS 5月号をメールにて頂いております。

近隣クラブの例会変更について、玉島 RC よりお知らせを頂いております。

・委員会報告 なし 配布週報 ・食事 牛丼セット (財団ランチ)

◎スマイル

- 江原公平君 次年度会員増強ロータリー財団セミナー出席ご苦労様でした。
- 江原和之君 会員増強ロータリー財団セミナーに出席させて頂きました。
- 牧野真樹君 例会へ遅刻連絡をしましたが間に合いました。
- 石田官義君 先週の週報のまとめを小川会員にお世話になりました。山陽新聞に写真が載りました。
- 鈴木紘一君 牧野幹事山功労者寄付有難うございました。金子会員コンペでお世話になりました。
- 吉岡孝恭君 山本さんの代わりに幹事をする事になりました。金子さんのホールインワンお祝いコンペで2位になりました。

佐藤林平・福嶋啓祐君 結婚祝いのスマイルを忘れていました。

狩屋幸治君 金子さんのホールインワンお祝いコンペで優勝させて頂きました。

工藤一郎君 金子さんのホールインワンお祝いコンペでお肉を沢山頂きました。

原田俊三君 ソロプチミストゴルフコンペで15位になりました。

山本雅夫君 吉岡さんよろしくお祈りします。4人目の孫ができ長男の結婚が決まりました。

池田周二君 ソロプチゴルフコンペで高田、光井さんと一緒に頂きパワーを貰いました。

新井善久君 早退します。スマイル 28,000円

●プログラム 次年度地区会員増強・ロータリー財団合同セミナー報告

まず、江原副会長より、全体としての会議の様子および規定審議会決定事項についてのご感想を述べて頂いた後、原田俊三次期ロータリー財団委員長より、ロータリー財団部門のセミナーは「ロータリー平和センター、世界の平和に貢献する。」と言う演題で市川 RC の山崎敬生さんの講演がありました。講演の要約をいたします。このプログラムはポールハリスの没後50年を記念してすすめられました。平和学に優れた大学の中にセンターを設け、世界で平和に貢献したいと願い活動をする方々を迎え入れスキルを高め再び世に出していくプログラムです。2年間の修士課程は5センター(6大学)に開設されています。3か月修了の短期の平和センターはタイの大学に新設されています。日本では国際基督教大学にあります。定員はそれぞれ50名の計100人です。日本からの合格者は平均して毎年2名程度です。修士号コースでは2年間での学費、居住費、生活費を含めると一人当たり8万ドルかかりますが全額財団が負担します。財源は世界各地のロータリアン、その他の支援者の寄付によって支えられています。地区のDDFは皆様の寄付ですから、皆様もすでにこのプログラムの支援者です。平和の分野でスキルを高めたフェローは卒業後、国際機関、政府機関、NGOなどでリーダーシップを発揮して世界平和の推進に貢献しています。これからもロータリアンの皆様には財団ならびにロータリー平和センターにご理解、ご支援よろしくお願い致します。

長鋪次期会員増強委員長より、

地区会員増強セミナー「坂本 元彦」氏(埼玉県 富士見 RC)

ロータリー草典にもポリオ根絶と会員増(増員)強(質の向上)は会員の義務であると規定されている。従って、ポリオ根絶活動と同様に増強は会員一人一人の義務に値する。増強はなかなか難しい。増強出来ない理由は何だろうか? 会員が多いところは質を求め、少ないところは数を求める。

2016年規定審議会以降、増強効果を期待してルールが柔軟になり、RCの目的・存在が判りにくくなった。

RIが増強に対して会員資格が不都合と考えた様だ。RI自体が更なる増強は難しくRIは会員120万人維持が難しいと考えているのではないだろうか?

一方で入会ルールを柔軟にしても増強出来ていない。ルールを柔軟にするからダメになっていると言う会員もいる。→ロータリーに対する存在価値感が低下傾向になり、社会的に魅力を感じなくなっているのでは?

最後にRI会長代理 ビチャイ・ラタクル氏のスピーチ(2019.02.26)をご紹介

どの様な理由があれ、会員の減少が続けば、ロータリーの終焉も遠くないかもしれません。しかし、会員増強については、会員数の増加より、会員になるために必要な要件の重要性をしっかりと忘れてはなりません。皆様の中には、その考え方は全く間違いだ、より多くの会員が必要だ、若い経営者の会員も必要だ、新しい息吹が必要だ、新たな活力が必要だ、と反論されるかもしれません。しかし、新規会員は、会員資格を満たし、今までと同じ教育やプロセスを経て、初めて会員になっていただかなくてはなりません。私たちは少しでも多くの新規会員を求めますが、その目的は決してエバンストン本部の運営費の財源とするためではありません。その目的は必要とされる人々に奉仕する本当の意味でのロータリアンを増やし、ロータリーのイメージを更に向上させるためであります。

従って、私はロータリー組織の最大の目標を会員増強でなく、会員入会資格に焦点を当てる時期に入ったと思います。量と質は密接な関係がなければなりません。

次週以降のプログラム&行事予定

5/25(土) ライラ 13:00~ 岡山コンベンションセンター4F

5/31(金) 第5例会取止め

6/7(金) 第1例会 光井 伸会員卓話

6/8(土) 第3回新旧会長幹事会 17:00~ サンロード吉備路